

2022年4月入学岡山大学大学院社会文化科学研究科博士前期課程【2月募集】入学試験問題

講座（学修分野）	国際比較経済、経済理論・統計、政策科学、経営学、（グローバル経営・経済）
専門科目	ミクロ経済学

以下の問1、問2の両方に解答しなさい。なお、問1は解答用紙の第1ページと第2ページに解答し、問2は解答用紙の第3ページと第4ページに解答しなさい。途中計算も書くこと。

問1 ある小国における、A財に対する国内消費者の需要曲線と国内生産者の供給曲線がそれぞれ、

$$d = 180 - 2p$$

$$s = p - 30$$

（ p ：価格、 d ：需要量、 s ：供給量）

で示される。また、A財の国際価格は、50であるとする。

- (1) A財の貿易が禁止されている場合を考える。A財の均衡価格、均衡取引量、社会的余剰を求めなさい。
- (2) A財について、自由貿易が行われる場合を考える。自由貿易のもとでのA財の輸入量と社会的余剰を求めなさい。
- (3) 自由貿易のもとでのA財の輸入量を減らすために、政府がA財の輸入に関税を賦課する場合を考える。A財1単位あたりに一定額 t の輸入関税を従量税の形で課す時、A財の輸入量を自由貿易における輸入量の4分の1にするためには、 t をいくらに設定すべきか求めなさい。
- (4) (3)に引き続き、政府がA財の輸入に関税を賦課する場合を考える。ただし今回は、関税による税収に注目する。A財1単位あたりに一定額 T の輸入関税を従量税の形で課す時、そこから得られる税収を最大にするには、 T をいくらに設定すべきか求めなさい。また、この時のA財の輸入量と社会的余剰を求めなさい。

問2 将来収益 \tilde{W} が平均 μ_W 、分散 σ_W^2 の正規分布に従い、意思決定者の効用関数は $u(\tilde{W}) = -\exp(-\tilde{W}/a)$ とする。 $a > 0$ とする。

- (1) この意思決定者の期待効用を求めなさい。
- (2) この意思決定者のリスクプレミアムを求めなさい。
- (3) リスク許容度が増加したとき、リスクプレミアムにどのような影響を与えるかについて、数式を使って説明しなさい。

以上